

2022年7月29日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社 ispace への
独立行政法人中小企業基盤整備機構による債務保証制度を活用した
シンジケーション形式によるローンの組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下当行）は、株式会社 ispace（代表取締役：袴田 武史、以下 ispace）に対し、アレンジャーとしてシンジケーション形式によるローン（以下「本ローン」）を組成いたしました。

ispace は、「Expand our planet. Expand our future. ～人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ～」をビジョンに掲げ、月着陸船（ランダー）や月面探査車（ローバー）の設計や開発・運用を通じて、月面資源開発に取り組む宇宙ベンチャー企業です。複数の民間企業と連携した民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」*1 を運営しており、当行及び当行グループの SMBC 日興証券株式会社もコーポレートパートナーとして、このプログラムに参画しております。

本ローンの資金は、2022 年に実施予定のミッション 1 に加え、2024 年に実施予定のミッション 2、それ以降のミッションに向けた月着陸船・月面探査車の開発及び運用資金に充当されます*2。

また本ローンは、独立行政法人中小企業基盤整備機構の「革新的技術研究成果活用事業円滑化債務保証制度」*3 を活用しております。加えて、複数の金融機関で組成するシンジケーション形式をとることで、日本の将来における新たな産業の創出を目指すベンチャー企業に対して官民が一丸となって支援いたします。

当行グループでは引き続き、ベンチャー企業への様々な支援を通じ、日本の新たな産業の創出・発展に貢献いたします。

【本ローン概要】

組成金額	50 億円
契約締結日	2022 年 7 月 26 日
実行日	2022 年 7 月 29 日
融資期間	3 年
資金使途	宇宙船・探査機の開発及び運用資金（含むその他関連費用）
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
コ・アレンジャー	株式会社みずほ銀行

	株式会社三菱 UFJ 銀行 株式会社商工組合中央金庫
参加金融機関	株式会社静岡銀行

*1 : HAKUTO-R は、ispace が行う 2 回の月探査ミッションを統括するプログラムです。独自のランダーとローバーを開発して、2022 年に月面着陸と 2024 年に月面探査の 2 回のミッションを行います*2。SpaceX の Falcon9 を使用し打ち上げを行う予定です。

*2 : ミッションのスケジュールは 2022 年 7 月時点のものです。

*3 : 経済産業省から革新的技術研究成果活用事業活動計画の認定を受けたディープテック（大規模研究開発型）ベンチャー企業の量産体制整備のための資金等に係る指定金融機関等からの融資に対し、独立行政法人中小企業基盤整備機構が借入元本の 50%の債務保証を行う制度です（保証額上限は 25 億円）。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

成長事業開発部

TEL:03-4333-2804

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。